

# スズメバチに関する注意喚起と情報提供

これからの時期、特にスズメバチが狂暴化する季節です。

## 絶対してはいけない行動

- ・ハチを手で払ったり, 急に向きを変えるなどの急な動きは大変危険なので NG。
- ・巣に近づかない。 大声、振動などでハチ、巣を刺激しない。

東町公園グラウンド北側土手の樹木に、多くのスズメバチが集まっていますが、これは樹液と樹皮を採取しているだけで、この樹木に巣があるわけではありません。

行動範囲が 2 kmとも言われ、巣が特定できないので、完全駆除は難しい現実があります。

樹木に近づいたり、くれぐれもハチを手で払ったりしないようにして下さい。



## 誤って巣に近づきすぎた時の攻撃前のサイン

- ・相手の周りをまわりつくように飛び回る。
- ・相手に狙いをつけて空中で停止(ホバリング)する。
- ・あごをかみ合わせて”かちかち”という威嚇音をたてる。

もし巣を見つけた場合、攻撃前のサインが出た時は静かに後ずさりして巣から離れます。

※このタイミングを誤ると一斉に攻撃(毒針を刺す)されます。

## もし巣を見つけた時はどうするの? (※スズメバチのみ)

東町公園、千里中央公園の場合は、豊中市公園みどり推進課(06-6843-4000)・都市基盤部 維持修繕課 鳥獣・昆虫対策係(06-6843-3100)、または地域自治協議会事務所(06-6834-2999)までお知らせ下さい。(繁忙期につき駆除まで一定の時間を要します。)